

出水市 行政改革推進委員会 議事録

会議名	令和3年度 第2回 出水市行政改革推進委員会 第一部会
開催日時	令和3年9月14日 午後6時30分から
開催場所	出水市役所 本庁2階 201会議室
委員の出席状況	田中委員（出席） 林田委員（出席） 田代委員（出席） 松崎委員（出席） 西野委員（出席） 桐野委員（出席）

◆ 会次第及び会議要旨

事務局	<p>1 開会</p> <p>2 挨拶</p> <p>企画政策課長 議事に先立ち、事務局から下記説明を行った。 第1回質問事項への回答（田代委員、田中委員） 資料「指標に紐づく事業」の説明（評価の視点、考え方等）</p> <p>3 議事</p> <p>○ 下水道等の整備・充実、生活排水処理対策の推進</p>
部会長	確認だが、「指標に紐づく事業」の見直し方針案に記載されたコメントのような意見、指摘が求められるのか、評価指標に対するものでも良いのか？
事務局	最終的に、評価シートの外部評価の欄に、施策に対する指摘事項として記載させていただく。
部会長	現在は昨年度の内容が入っている。
事務局	ただ評価指標に対する指摘も構わない。
部会長	評価指標を変えた方が良い、という指摘も可能か？
事務局	可能。
部会長	ただ、今年度は、今回の指標に基づいて評価していただき、見直しを行った場合は次年度以降の評価に反映されることになる。
部会長	分かりました。
委員	それでは、皆様から。 前回の質問への回答もありましたので、それも踏まえ、何か御意見はございませんか？
委員	2、3質問したい。
委員	月別の有収率を出していただいた。
委員	理由は、（処理水量が）多くなる原因として、雨水もあると思うが、それ以外の理由で湧水もあるのではないかと考えている。
委員	それに関する資料、情報がないのかということ。
委員	また、下水道は「受益者負担金」があるが、「受益者分担金」という言葉もある。
委員	別に「使用者分担金」というものもある。
委員	この違いを教えて欲しい。
下水道課	最初の御質問、湧水が原因で処理水量が多くなることは考えられるが、それを裏付ける情報や資料はない。

委員	雨水と違い、湧水は場所を特定すれば、そこを補修すれば流入を防げると考えている。
委員	田中委員の意見としては、分母（処理水量）が大きくなる＝有収率が悪くなる、という理由付けという意味ですかね。
委員	湧水自体を止めたらいけない場合もありますよね。
下水道課	下水管の話ですね。 湧水を止めるとかでなくて、湧水箇所の下水管を補修するという意味。 2番目の質問ですが、受益者負担金は、最初の権利金のようなものです。 質問への回答資料の1ページに県内の状況もお示ししています。 県内17市町に下水道があるが、土地の面積に対して㎡単価を設定しているところ、1戸当たりで算定しているところ等があります。 出水市の場合、出水地域が500円/㎡、高尾野地域が10万円/戸です。 この受益者負担金を最初にお支払いいただき、あとは月々の使用料を使用した分に応じてお支払いいただくことになります。
委員	「使用者分担金」というものが、別にあったと思うが。
下水道課	市のホームページか何かで見てあったような気がする。 確認します。 (後日確認)
委員	本市の公共下水道（受益者 負担金 ・使用者 分担金 ）及び農業集落排水（受益者 分担金 ・使用者 分担金 ）に係る条例に、それぞれ文言として記載があります。 結論からいうと、根拠となる法令（都市計画法・地方自治法）、単位負担金額や対象となる地域によって名称を異にするものです。 導入時に係る費用と、使用に係る費用という考え方は同じです。
委員	行政評価市民アンケートをいただいたが、下水道の整備に係るアンケートのようなものは、所管課で実施していないのか？
下水道課	特にアンケートは実施していないが、業者を集めての勉強会、意見交換会のようなものは毎年行っており、そこで意見等はいただいている。 ただ、今年はコロナの影響で実施できていない。
部会長	業者側から技術面だけでなく、利用者の意見の徴収は、という意味ですよね。
委員	そうですね。 施工上の問題とか、やり方について業者の意見を聞くのも良いですけど、利用者の意見も確認したい。
委員	ただ、業者の方は直接利用者と接点があるので、その辺りも聞いてみて欲しい。
委員	小型合併処理浄化槽設置に係る補助金について聞きたい。
下水道課	金額は下がってきているが、今は専用住宅のみ補助対象であったと思う。 店舗とか事務所とかは補助対象にできないのか。 目的（水質保全）に対して言えば、専用住宅であろうが、店舗だろうが補助対象にすべき。 この補助金は、単独処理浄化槽または汲み取り便槽から、小型合併処理浄化槽へ転換する場合、その一部を補助するもので、財源としては、基本的には国・県・市で1/3以内ずつとなる。（補助金額は下表のとおり） 令和3年4月1日から、新築住宅への設置・小型合併処理浄化槽の更新は対象外となっている。 国の補助がある関係上、対象となる基準については国から示されており、上記の新築住宅に対する廃止も同様である。

元々国の採択基準が専用住宅のみであった。
 ただ、店舗については、商工部門で店舗改修に関する事業において、補助の対象になると聞いている。

○ 補助金額

人槽区分	市内業者 施工の場合	市外業者 施工の場合	単独浄化槽を 撤去する場合	単独浄化槽または 汲み取り便槽から 転換する場合
5人槽	432,000円	332,000円	撤去費用を加算 上限90,000円	宅内配管工事費用 を加算 上限300,000円
6、7人槽	514,000円	414,000円		
8～10人槽	648,000円	548,000円		

※ 国・県の補助率は、圧縮され1/3以下となる場合がある。

委員

国は（補助金を）出さないけど、県と市で補助を出すことはないのか？

また、事業費全額が補助されるのか？

下水道課

国の事業であるので、県と市だけで補助することはない。

するとすれば市単独事業として実施するしかない。

また、事業費が補助金額を上回る差額は、設置者の自己負担となる。

委員

下水道区域外の水質保全対策について、力をいれるべきと思う。

委員

（合併浄化槽設置に係る）指標は現在設定されていないが、この委員会で（施策の達成のために）大事だと思えば、指標に入れた方がよい。

委員

事業の方向性として、縮小傾向となっているが、もっと努力すべきと考える。

委員

（意見を受けて）市には検討いただきたい。

委員

受益者負担金（出水地域では）500円/㎡は、事業の採算ベースとして成立しているのか？

600円にすべきとか、逆に値下げできるとか、そういう整理はされているのか？

下水道課

今のところ、料金改定は想定していない。

委員

（料金改定で財源を確保し）設備を更新して、処理能力を向上させるとか、そういった考えはないか？

下水道課

受益者負担金は、最初に一回いただくだけなので、できれば毎月発生する、使用料の方が効果が上がると考える。

委員

その金額の妥当性は押さえておいた方がよい。

県内で比較すると、枕崎市・奄美市と同じ500円/㎡で、高い方に該当する。

その金額設定である理由を、答えられるようにする必要はある。

あるいは、もっと下げることが可能なかの検討含め。

下水道課

金額の根拠は、設備の規模に応じたものではある。

委員

それが適正なのか、根拠とし押さえておいた方がよい、という意見です。

委員

（受益者負担金は）高尾野では、どんなに大きくても、1戸当たりの金額なんですよ？

出水地域の場合、だいたい平均で1戸当たりいくら位になりますか？

下水道課

仮に100坪の場合、16万円で、高尾野地域より高くなる。

委員

うちの場合、700坪あるので、とても（下水道を）引こうとは思えない。

委員

そこは問題なんですよ。

トイレはあっても、一つか二つなのに。

（受益者負担金は）基準を統一できないものか。

下水道課

回答資料の4番目の回答で、市としての見解をお示ししていますが、過去の負担者との公

	平性等を考慮すると、今のところは難しいと考えます。
委員	処理施設の規模によって、ある程度違いはやむを得ない部分は理解できる。
	出水地域は大々的だが、高尾野・野田の処理施設は小規模だと思う。
下水道課	県内でも枕崎市・指宿市・薩摩川内市・霧島市・奄美市等、地区によって㎡単価が違ったり、本市のように1戸当との併用をしている自治体はある。
委員	薩摩川内市(向田)は、メーター口径で設定しているが、口径が大きいと高くなっている。
下水道課	金額設定の仕方は、いろいろあるようです。
委員	ちなみに、出水市の場合、側溝の端から端ではなく、あくまで(宅地)面積で判断するということですよ？
下水道課	そうです。
委員	合併浄化槽を引いたところの面積までにしてほしい。
委員	有収率に関する指標について、指標の設定をもう少し考えた方が良いと思う。
	回答資料で、雨水と有収率に相関がある可能性を説明されたが、雨が増えると処理水量が増える＝マンホールから雨水が入っている可能性はやはり高いと考えているか？
事務局	その可能性がある。
委員	そう考えると、現在評価が低い、その分(雨水流入)は考慮して評価する必要があるのではないかと？
	冒頭の説明で、検針の関係で12月と1月の異常値は理解できましたが、(梅雨時期の)6月に有収率が悪化するの、そういうことですよ？
事務局	はい。
委員	有収率が悪い(合理的な)理由と言えるのでは？
	下水道の普及について、出水市は努力していると。
	一方で、評価指標では2022年度に95%にするとしているが、実際可能ですか？
下水道課	国の目標値に合わせた設定であるが、山地とか地形が地域によって違うので、簡単な目標ではないと思う。
委員	おっしゃるとおり、地形が違うので、何でも国に合わせる必要はないと思う。
	逆に、もっと高い目標を設定できるかも知れない。
委員	(受益者負担金について) 荘地区は、土地が広く㎡単価で算出されると、誰も百姓は払わない。
委員	普及率を上げるには、やはりそこはネック。
委員	面積は、宅地ですよ。
	農地は入らない。
下水道課	そうです
委員	実際、(下水道を)引かない理由として、大きいのではないですか？
下水道課	そう思います。
委員	宅地は全て換算されるので、建物に絡むところで区切ったりできれば良い。
委員	片方(の宅地)まで下水道がきたとして、延ばすことはできるのか？
下水道課	区域内であれば、延ばすことは可能。
委員	住宅面積であれば、把握(計算)できるでしょうから、そちらで判定しても。
委員	単価を上げてもいいから、1戸当たり統一したらどうか。
委員	現在の料金設定で、これまでお金をとってきてるから難しいのしょうね。
	ただ、やはり広い宅地面積の人たちは困っている。
委員	空家も問題がある。

委員	<p>汲み取り式のままの家があるが、たまに市外の親族が使用する位でそのままにしている。法律で2年以内に解消する必要があったかと思うが、その状況が足かせになっている。下水道普及率について、方策を考えないといけない。</p>
部会長	<p>目標値も、95%達成したら国から何か出る等メリットがあれば良いが、出水市の地域性を考慮して達成可能な目標を設定した方が良い。</p> <p>他に何か皆様から、何かございませんか？</p> <p>なければ、次の施策に進みます。</p>
委員	<p>○ 市民参画の推進</p> <p>※ 当日に確認依頼のあった防災無線の普及率について、事務局から下記を口頭説明</p> <p>現在、251自治会中、無線化が終了した自治会は、216（約86%）</p> <p>アナログ無線・デジタル無線の内訳については、ほぼ半々（まだアナログが多め）</p>
委員	<p>防災無線の現状を確認したかった理由は、録音機能付きの無線を普及させた方が良いと考えたから。</p> <p>情報発信しても、聞いてもらえなければ工夫の意味もない。</p> <p>デジタル無線機は再生ができる。</p> <p>その（放送）時間に、家にいなくても（再生して）放送内容を確認することができる。</p> <p>行政評価市民アンケートでも、防災無線で情報を得ている人が多い（53.6%）。</p> <p>市のホームページも良いが、それで情報を得ている割合は低い（19.8%）。</p> <p>自治会任せにせず、録音機能付の無線機を薦めてほしい。</p>
委員	<p>うちの自治会では、今再生できるものを使っているが、実態としては、約半分以上は再生していない。</p> <p>特にお年寄りの方は顕著で、結局電話してくる。</p> <p>どうやったら再生してくれるかを考えている。</p>
委員	<p>うちの自治会も更新時に録音機能付きの検討をしたが、誰も再生してまでも聞かないということで、安い方（録音機能のないもの）にした。</p> <p>結局再生してまで聞く人は少ない。</p>
委員	<p>年齢層もあると思う。</p> <p>若い人・勤め人は、放送のある時間帯在宅していないので、帰宅してから確認すると思う。</p>
委員	<p>放送は朝晩あるが、百姓は朝は聞き、晩は聞かない。</p> <p>確かに若い人・勤め人は録音機能を使って聞くかも。</p> <p>自治会によって高齢化率もあるので、効果は一概には言えないかも。</p>
委員	<p>若い人も聞かない。</p> <p>ただ、本当にそれで良いのか。</p>
委員	<p>自治会未加入者が増えている。</p> <p>未加入者は、受信機そのものが家がない。</p>
部会長	<p>防災無線からは、どのような情報が流れるのか？</p>
委員	<p>市からの防災情報・イベント関係、今の時期で言えば、コロナに関する情報。</p> <p>あとは、自治会のお知らせ、葬式とか子ども会・敬老会。</p> <p>結構自治会への放送依頼は多い。</p>
委員	<p>アナウンスの仕方にも問題があるのでは？</p> <p>聞いた経験がない、再生ボタンも押さないという状況が改善できないか。</p>

	<p>お話を聞いていると、防災無線より、町内会の（情報を伝達する）人を充実させた方が良いのでは、という気もする。</p>
委員	<p>何より、台風・大雨情報を即座に得られることが大きい。</p>
委員	<p>一番活用できるのは、そこ。</p>
委員	<p>災害情報が、リアルタイムで届くことが何より大事であると。</p>
委員	<p>そうですね。</p>
	<p>ラインも活用されていますが、活用率はインターネットより低い（6.9%）</p>
委員	<p>行政評価市民アンケートの結果で評価するのか？</p>
事務局	<p>防災無線含めて、参考指標としている。</p>
委員	<p>成果指標とした方が良いのでは。</p>
委員	<p>評価シートで市の今後の考えを確認すると、「新たな情報発信手段を検討」とあるが、今ある手段を強化した方が良いと思う。</p>
事務局	<p>おっしゃるとおりで、広報手段の強化に関しては、今回9月議会でも質問があった。より分かり易い形で見てもらえるよう、広報いずみを8月号からリニューアルした。また、防災についても無線やデータ放送も使っているが、避難者が少なく、情報が届いた後、どう動いてもらうかも重要だと感じた。</p>
	<p>ある程度、防災無線や広報紙等、情報発信はできていると思っている。</p>
	<p>あとは動いてもらう手段について市として課題認識している。</p>
委員	<p>（防災無線については）正直聞く方は、うるさく思うこともある。</p>
	<p>あとは、それをどう聞いてもらうか。</p>
委員	<p>どうでも良い情報と、台風・大雨等、重要な情報のすみ分けがあるのだと思う。重要な情報は、防災無線にするとか、用途別に分けてみても良い。</p>
	<p>行政評価市民アンケートにしても、もう少し細かく分析できるよう工夫しても良いのではないか。</p>
委員	<p>やはり本来ホームページを活用すべき。</p>
	<p>その手立てを考えないと。</p>
	<p>行政評価市民アンケートでは、そこ（見る人が少ない原因）まで分からない。</p>
委員	<p>市のホームページには、必要な市の情報は全て入っているか、分かり易い内容となっているか。</p>
事務局	<p>そうなるよう努力している。</p>
	<p>昨年度からホームページアドバイザーを設置し、御教示いただいている。</p>
委員	<p>インターネットを、全くしてない人もいます。</p>
事務局	<p>高齢になるに従って利用者は低下し、60代を超えると15%位。</p>
	<p>今の若い世代が、高齢になれば率は上がってくると思うが、今現在使用していない70代に使ってもらう必要がある。</p>
	<p>また、これまでブロードバンド未整備だった大川内・江内地区もできるようになったので、補助制度も活用してインターネットに加入し、利用してもらいたい。</p>
委員	<p>行政評価市民アンケートについては、非常に良い取組だと思う。</p>
	<p>回答率も高い（45.52%）</p>
	<p>費用はどの程度かかっているのか？</p>
事務局	<p>2500人に対する無作為抽出で郵送、それに返信分なので30万円位。</p>
委員	<p>割と低いコストで良い情報が得られていると思う。</p>
	<p>あとは、せっかくやるのであれば、欲しい情報を整理した方が良い。</p>

	<p>「普段利用する道路が、スムーズに歩けると感じるか」等は、なくても良いのでは？ 自治基本条例に関する質問等、もう少し意図を考えては。 ハザードマップの確認などは、まさに必要な情報。 消費者トラブルの相談窓口、安心サポートセンターの認知度、子育て支援の環境等もそう。 あと年代別に分析することも必要。 評価指標に活用できるよう、毎年実施するのであれば、質問内容をもう少し練ってみる。 質問項目が、あまり多くなると回答率低下の懸念もあるが、せつかくするなら欲しい情報が得られるようにしたい。</p>
委員	<p>同感である。</p>
委員	<p>中には、この質問必要な、というものもある。 例えば「歩行時は交通事故に遭わないよう心掛けてますか」とか。 信号機が整っているか等として、市の施策に繋がっているかを確認できるような形が大事。</p>
委員	<p>防災対策にしても、自分の住む地域のハザードマップを確認していないが、存在を知っている人が48.1%。 知っていることが大事なことで、評価に繋がっていけば良いと思う。 ハザードマップについて、一つ言わせてもらおうと、正直調べるのに苦労する。 防災マップとか、ダムハザードマップとかあり、肝心なものは県の方（ホームページ）にある。</p>
委員	<p>調べたら県（のサイト）に飛ぶ。 米ノ津川（に関連するもの）は、県（のサイト）で確認しないといけない。 その辺は整理して欲しい。</p>
委員	<p>まずホームページが分かり難いのであれば問題。 外部に飛ぶにしても、「ここをおせばどこに飛ぶ」など分かり易くする。 近くの支所とか出張所とかに置いてあるとかあれば良いけど。 アンケートについては、コストはかかるが、市民満足度が分かる取組自体は良いと思った。</p>
委員	<p>情報源については、あまり必要性を感じていないものもあるのでは。 より突っ込んで防災無線であれば、放送の時間で変わるのか、なぜ利用しないのか等、具体的に聞いて欲しいところはある。</p>
委員	<p>推移を見る上で、定例的な質問事項はあって良いと思うが、一方で5年に1回とかで良いので、防災無線に関する事等、踏み込んだ意見徴収もあって良い。 アンケートは積み上げが大事。</p>
委員	<p>個人的には「今幸せですか？」という質問も入れて欲しい。 結構しているところがある。 課税所得が多いとか、そういうところだけでなく、満足度を計ることが大事。</p>
委員	<p>市民満足度は、鹿児島県内では、出水市は1位と聞いている。 出水は1位なんですね。</p>
事務局	<p>はい。（株）東洋経済新報社 住みよさランキング2021九州沖縄・中四国 県内第1位九州ブロック第5位</p>
委員長	<p>他に何か皆様から何かありませんか。 なければ、まとめに入ります。</p>

事務局	<p>5 まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 下水道等の整備・充実、生活排水処理対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 有収率改善に向けて、湧水については、特定できれば補修して改善できるのではないか。 ・ 合併浄化槽の補助金制度については、普及率をあげるため、事業の拡充を検討しても良いのではないか。 ・ 評価指標については、下水道の普及しかないので、合併浄化槽についても指標として押さえた方が良いのではないか。 ・ 受益者負担金の金額設定について、合理的に説明できるようにする必要がある。 ・ 評価指標について、有収率については、雨水分は引いて評価しても良いのではないか。 ・ 下水道普及率は、国と同じ水準ではなく、地形なども整理して出水市に適した目標値を設定した方が良いのではないか。 残り数パーセントの普及率については、その障害となっているものの検証が必要ではないか（空家の影響等） ○ 市民参画の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災無線について、録音機能のあるものの導入を推進した方が良いのではないか。 一方で、どうやったら聞いてくれるか、再生してくれるかを考える必要があるのではないかと。 ・ 新しい情報発信の方法を検討するより、既存の情報媒体の強化をする必要があるのではないかと。 ・ 情報発信後、どう動いてもらうか、その先を考えることも大事である。 ・ 行政評価市民アンケートについては、質問を施策に結び付けた内容にすべき。 ・ ホームページで情報を確認する人は、まだまだ少ないが、もっと活用すべき。 そして、なぜ見る人が少ないか検証が必要。 一つは分かり難いことが原因ではないかと。 ・ 行政評価市民アンケートでは、市の情報発信の重要性を感じていない人も多いことがうかがえるので、その検証が必要。 ・ 行政評価市民アンケートの取り方について、定例的な項目に加えて、施策を達成するため、その対策につながるような詳しい質問も必要ではないかと。 幸福度のアンケートもとってはどうか。
部会長 委員	<p>まとめを聞いて、漏れている部分や修正、追加等はありませんか？</p> <p>行政評価市民アンケートの「市政に関する情報が分かりやすく提供されているか」については、「感じる」「やや感じる」を合わせると66.3%あり、2/3の人は十分と感じている。</p>
部会長 事務局 部会長	<p>その残り、32%（あまり感じない27%、感じない5%）を減らしたいところですね。やっていきたい。</p> <p>他に何かありませんか。</p> <p>なければ、その他事務局からお願いします。</p>
事務局	<p>行政評価に係る外部評価については、本日が最後となります。</p> <p>今後、公共施設マネジメントに係る進捗管理、第四次行政改革大綱の策定に係る審議を予定しております。</p>

少なくとも翌3月までに、あと1回以上は会議を予定しています。

6 閉会

部会長

他に皆様から何かございますか。

一同

なし

部会長

それでは、行政評価に係る第一部会の審議を全て終了します。

一同

ありがとうございました。

ありがとうございました。